

内部障害リハビリテーション学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Tominaga T, Takeshita H, Takagi K, Kunizaki M, To K, Abo T, Hidaka S, Nanashima A, Nagayasu T, Sawai T: E-PASS score as a useful predictor of postoperative complications and mortality after colorectal surgery in elderly patients. *Int J Colorectal Dis* 31(2): 217-225, 2016 (IF: 2.449)
2. Tominaga T, Nonaka T, Takeshita H, Honda Y, Nagura H, Shiraishi T, Kunizaki M, Sumida Y, Hidaka S, Sawai T, Nagayasu T: A case of intensive care unit-acquired weakness after emergency surgery for acute abdomen. *Int J Surg Case Rep* 24: 131-134, 2016
3. Kunizaki M, Sawai T, Takeshita H, Tominaga T, Hidaka S, To K, Miyazaki T, Hamamoto R, Nanashima A, Nagayasu T: Clinical value of serum p53 antibody in the diagnosis and prognosis of colorectal cancer. *Anticancer Res* 36(8): 4171-4175, 2016 (IF: 1.826)
4. Tominaga T, Nonaka T, Takeshita H, Hidaka S, Sawai T, Nagayasu T: Effectiveness of adjuvant chemotherapy for elderly patients with lymph node-positive colorectal cancer. *World J Surg Oncol* 14(1): 197, 2016 DOI 10.1186/s12957-016-0959-5 (IF: 1.286)
5. Tominaga T, Nonaka T, Takeshita H, Kunizaki M, Sumida Y, Hidaka S, Sawai T, Nagayasu T: The Charlson comorbidity index as an independent prognostic factor in older colorectal cancer patients. *Indian J Surg*, 2016 DOI: 10.1007/s12262-016-1544-4 (IF: 0.353)
6. Tominaga T, Nonaka T, Sumida Y, Hidaka S, Sawai T, Nagayasu T: The C-reactive protein to albumin ratio as a predictor of severe side effects of adjuvant chemotherapy in Stage III colorectal cancer patients. *PLoS One* 11(12): e0167967, 2016 (IF: 3.057)
7. Tominaga T, Takagi K, Takeshita H, Miyamoto T, Shimoda K, Matsuo A, Matsumoto K, Hidaka S, Yamasaki N, Sawai T, Nagayasu T: Usefulness of three-dimensional printing models for patients with stoma construction. *Case Rep Gastroenterol* 1: 57-62, 2016 DOI: 10.1159/000442663
8. Nanashima A, Sumida Y, Murakami G, Sawai T, Nagayasu T: Ischemic time by the intermittent occlusion of hepatic inflow (Pringle's maneuver) influences surgical outcome after hepatectomy. *Acta Med Nagasaki* 60: 109-117, 2016
9. Harada T, Ishimatsu Y, Hara A, Morita T, Nakashima S, Kakugawa T, Sakamoto N, Kosai K, Izumikawa K, Yanagihara K, Mukae H, Kohno S: Premedication with Clarithromycin Is Effective against Secondary Bacterial Pneumonia during Influenza Virus Infection in a Pulmonary Emphysema Mouse Model. *J Pharmacol Exp Ther* 358(3): 457-463, 2016 (IF: 3.76)
10. Hanada M, Sakamoto N, Ishimatsu Y, Kakugawa T, Obase Y, Kozu R, Senju H, Izumikawa K, Mukae H, Kohno S: Effect of long-term treatment with corticosteroids on skeletal muscle strength, functional exercise capacity and health status in patients with interstitial lung disease. *Respirology* 21(6): 1088-1093, 2016 (IF: 3.078)
11. Yatera K, Ishimatsu Y, Sakamoto N, Mukae H: Possible clinical effects of macrolides on the treatment of primary pulmonary mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma. *Int J Hematol* 103(2): 251-252, 2016 (IF: 1.846)
12. Fukushima K, Kubo T, Ehara N, Nakano R, Matsutake T, Ishimatsu Y, Tanaka Y, Akamatsu S, Izumikawa K, Kohno S: A novel method for rapid detection of *Streptococcus pneumoniae* antigens in blood. *J Infect Chemother* 22(3): 143-8, 2016 (IF: 1.425)
13. Kakugawa T, Sakamoto N, Sato S, Yura H, Harada T, Nakashima S, Hara A, Oda K, Ishimoto H, Yatera K, Ishimatsu Y, Obase Y, Kohno S, Mukae H: Risk factors for an acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis. *Respir Res* 17(1): 79, 2016 (IF: 3.571)
14. Tanaka T, Tanaka K, Suyama K, Honda S, Senju H, Kozu R: A comparison of objective physical activity, muscle strength, and depression among community-dwelling older women living in sloped versus non-sloped environments. *J Nutr Health Aging* 20(5): 520-524, 2016. (IF: 3.199)

A-e

1. Arizono S, Taniguchi H, Kondoh Y, Kimura T, Kataoka K, Ogawa T, Watanabe F, Tabira K, Kozu R: The contributing factors to mean pulmonary artery pressure in idiopathic pulmonary fibrosis. *Eur Respir J* 48 (suppl 60), PA3755, 2016.
2. Oikawa M, Hanada M, Nagura H, Yamasaki N, Tsuchiya T, Matsumoto K, Miyazaki T, Nagayasu T, Kozu R: Impact of peripheral muscle strength and functional exercise capacity on health-related quality of life after surgical treatment in patients with non-small-cell lung cancer. *Eur Respir J* 48 (suppl 60), PA4447, 2016.
3. Sakamoto Y, Yoshida Y, Ishikawa H, Ohchi T, Emi Y, Komatsu H, Sawai T, Takeshita H, Shimose T, Oki E, Saeki H, Kakeji Y, Akagi Y, Baba H, Maehara Y: Phase II trial of S-1 plus panitumumab for wild-type KRAS unresectable colorectal cancer patients previously treated with 5-FU, oxaliplatin and irinotecan (KSCC1103). *ASCO #169915*, 2016

B 邦文

B-a

1. 田中 彩, 日高重和, 國崎真己, 黨 和夫, 安武 亨, 澤井照光, 永安 武: オーバーチューブによる頸部食道穿孔に対し縫合修復ドレナージを施行した1例. 長崎医学会雑誌 91(2): 125-130, 2016
2. 中司交明, 富永哲郎, 野中 隆, 竹下浩明, 澤井照光, 永安 武: サーベイランス内視鏡が有用であった IPACA 術後残存直腸腺腫の1例. 長崎医学会雑誌 91(2): 131-135, 2016
3. 田中貴子, 神津 玲, 北川知佳, 朝井政治, 髻谷 満, 千住秀明: 韓国における呼吸リハビリテーション普及への支援. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(1): 135-139, 2016.
4. 北川知佳, 角野 直, 城石涼太, 小柳春美, 山下はるか, 出川 聡, 力富直人, 神津 玲: 病病連携・病診連携の実際. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(2): 301-305, 2016.

B-b

1. 及川真人, 花田匡利, 日高重和, 永安 武, 神津 玲: 食道癌周術期におけるリハビリテーションの現状. 胸部外科 69(1): 59-64, 2016.
2. 千住秀明, 神津 玲: 慢性閉塞肺疾患 (COPD) 理学療法診療ガイドライン. 理学療法学 43(1): 64-66, 2016.
3. 花田匡利, 及川真人, 神津 玲: ARDS に対する理学療法: 適切な理学療法の選択および適応について. 重症患者ケア 5(1): 71-78, 2016.
4. 及川真人, 神津 玲: 長期人工呼吸管理患者におけるウィーニングの実際. 重症集中ケア 15(1): 56-63, 2016.
5. 神津 玲, 花田匡利, 及川真人, 名倉弘樹, 俵 祐一, 松本周平, 東島 潮, 関野元裕: 急性呼吸不全に対する呼吸理学療法. 人工呼吸 33(1): 40-45, 2016.
6. 神津 玲: 気管挿管, 観血的動脈圧モニター, IABP, 透析用ブラッドアクセスなどが留置されている患者さんには, リハビリテーションは危険である. HEART nursing 29(11): 1124-1126, 2016.
7. 神津 玲, 花田匡利, 及川真人, 名倉弘樹: 【特集: 高齢者周術期の嚥下障害と管理】術後の管理: リスクマネジメント, スクリーニングと対策. 臨床リハ 25(12): 1180-1185, 2016.

B-c

1. 神津 玲, 森本陽介: ICUにおける運動療法の実際. (中村俊介 (編): Surviving ICU シリーズ ICUから始める早期リハビリテーション 病態にあわせて安全に進めるための考え方と現場のコツ, 羊土社, 東京, pp. 194-199 所収) 2016.
2. 神津 玲: 慢性期の呼吸リハビリテーション②間質性肺炎. (高橋仁美, 宮川哲夫, 塩谷隆信 (編): 動画でわかる呼吸リハビリテーション 第4版, 中山書店, 東京, pp. 96-104 所収) 2016.
3. 神津 玲, 花田匡利: 術後リハビリテーション. (澄川耕二, 原 哲也 (編): 麻酔・手術後の患者管理, 克誠堂出版, 東京, pp. 232-239 所収) 2016.
4. 神津 玲: CQ32 ICUにおいて, せん妄の発現抑制あるいは期間短縮を目的に早期リハビリテーション介入を行うべきか? (布宮 伸 (監): 日本版・集中治療室における成人重症患者に対する痛み・不穏・せん妄予防のための臨床ガイドライン準拠 実践 鎮痛・鎮静・せん妄管理ガイドブック, 総合医学社, 東京, pp. 118-120 所収) 2016.
5. 神津 玲: CQ34 ICUにおいて早期リハビリテーション介入を安全かつ効果的に進めるために, リハビリテーション専門職種との積極的関与が必要か? (布宮 伸 (監): 日本版・集中治療室における成人重症患者に対する痛み・不穏・せん妄予防のための臨床ガイドライン準拠 実践 鎮痛・鎮静・せん妄管理ガイドブック, 総合医学社, 東京, pp. 124-126 所収) 2016.
6. 神津 玲: 呼吸訓練. (才藤栄一, 植田耕一郎 (監): 摂食嚥下リハビリテーション, 第3版, 医歯薬出版, 東京, pp. 226-227 所収) 2016.
7. 角野 直, 神津 玲: 呼吸リハビリテーション目的で入院した重度の慢性閉塞性肺疾患の症例. (星 孝 (編): リアルフィジカルアセスメント リハ臨床のためのケーススタディ, 文光堂, 東京, pp. 9-16 所収) 2016.

B-d

1. 禹 炫在, 松澤 靖, 李 世源, 金 原營, 千住秀明, 髻谷 満, 田中貴子, 神津 玲: 韓国における在宅酸素療法の現状と課題: 呼吸リハビリテーションに携わる理学療法士の立場から. 保健学研究 28: 63-69, 2016.

B-e

1. 若田幸樹, 日高重和, 富永哲郎, 村上豪志, 國崎真己, 角田順久, 竹下浩明, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 当科における高齢者胃癌症例の検討. 第88回日本胃癌学会総会プログラム P1-14-6, 2016

2. 國崎真己, 日高重和, 若田幸樹, 富永哲郎, 村上豪志, 角田順久, 竹下浩明, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 胃癌切除症例における予後因子の検討. 第 88 回日本胃癌学会総会プログラム P2-30-6, 2016
3. 日高重和, 國崎真己, 若田幸樹, 村上豪志, 富永哲郎, 角田順久, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 腹腔鏡下胃全摘後の経口アンビルによる空腸パウチ Roux en Y 再建法. 第 88 回日本胃癌学会総会プログラム VP4-4-6, 2016
4. 日高重和, 國崎真己, 若田幸樹, 村上豪志, 富永哲郎, 角田順久, 竹下浩明, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 胃切除後の十二指腸断端縫合不全症例の検討. 第 116 回日本外科学会定期学術集会プログラム PS-050-5, 2016
5. 富永哲郎, 竹下浩明, 若田幸樹, 村上豪志, 高木克典, 國崎真己, 松本桂太郎, 角田順久, 日高重和, 山崎直哉, 澤井照光, 永安 武: ストーマ造設患者における 3D ストーマモデルの有用性. 第 116 回日本外科学会定期学術集会プログラム PS-054-2, 2016
6. 竹下浩明, 富永哲郎, 澤井照光, 若田幸樹, 村上豪志, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 永安 武: クロウン病に対する腸間膜対側での側々吻合の短期成績. 第 116 回日本外科学会定期学術集会プログラム PS-061-4, 2016
7. 日高重和, 國崎真己, 若田幸樹, 富永哲郎, 野中 隆, 角田順久, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 胸鎖乳突筋弁を用いて修復術を行った食道癌術後難治性瘻孔の 1 例. 第 70 回日本食道学会学術集会プログラム P2-236, 2016
8. 濱田聖暁, 竹下浩明, 富永哲郎, 村上豪志, 若田幸樹, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: 当科における直腸癌に対する側方郭清の術後排尿障害. 第 71 回日本消化器外科学会総会プログラム P1-33, 2016
9. 西牟田雅人, 國崎真己, 澤井照光, 竹下浩明, 日高重和, 若田幸樹, 富永哲郎, 村上豪志, 角田順久, 永安 武: 大腸癌症例における予後因子の検討. 第 71 回日本消化器外科学会総会プログラム P3-23, 2016
10. 富永哲郎, 野中 隆, 竹下浩明, 若田幸樹, 飛永修一, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: 大腸癌術後補助化学療法の副作用発生に対する C-Reactive Protein/Albumin Ratio の有用性. 第 14 回日本消化器外科学会大会プログラム P-394, 2016
11. 赤間史隆, 澤井照光: パーター症候群に合併した多発肝転移を伴う S 状結腸癌の治療経験. 第 14 回日本消化器外科学会大会プログラム P-566, 2016
12. 國崎真己, 日高重和, 若田幸樹, 富永哲郎, 村上豪志, 角田順久, 竹下浩明, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 胃癌切除症例におけるバイオマーカーの臨床病理学的検討. 第 14 回日本消化器外科学会大会プログラム P-690, 2016
13. 國崎真己, 日高重和, 若田幸樹, 富永哲郎, 村上豪志, 竹下浩明, 角田順久, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: Stage II-III 胃癌症例におけるリンパ節転移と予後の検討. 第 92 回日本消化器内視鏡学会総会プログラム P-363, 2016
14. 富永哲郎, 野中 隆, 福田明子, 久永 真, 和田英雄, 澤井照光, 永安 武: 他臓器浸潤を伴う進行大腸癌に対する腹腔鏡手術の治療成績. 日本大腸肛門病会誌 69: A89, 2016
15. 竹下浩明, 森山正章, 渡海大隆, 富永哲郎, 福田明子, 野中 隆, 澤井照光: 抗菌薬依存性慢性回腸囊炎に対するメサラジンの治療効果. 日本大腸肛門病会誌 69: A126, 2016
16. 濱田聖暁, 野中 隆, 富永哲郎, 若田幸樹, 大坪竜太, 國崎真己, 飛永修一, 日高重和, 角田順久, 澤井照光, 永安 武: Semi-dry dot-blot 法 (SDB 法) を用いた新しい大腸癌リンパ節転移診断法. 日本大腸肛門病会誌 69: A143, 2016
17. 久永 真, 野中 隆, 福田明子, 和田英雄, 富永哲郎, 澤井照光, 永安 武: 当院における潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡下大腸全摘術の検討. 日本大腸肛門病会誌 69: A188, 2016
18. 和田英雄, 福田明子, 久永 真, 富永哲郎, 野中 隆, 澤井照光, 永安 武: 後腹膜脱分化型脂肪肉腫の 4 例. 日本大腸肛門病会誌 69: A214, 2016
19. 野中 隆, 富永哲郎, 福田明子, 久永 真, 和田英雄, 澤井照光, 永安 武: 経肛門アプローチの特性を生かした直腸癌手術の術式選択の工夫. 日本大腸肛門病会誌 69: A224, 2016
20. 福田明子, 野中 隆, 久永 真, 和田英雄, 富永哲郎, 澤井照光, 永安 武: 原発性肺癌腸管転移の 4 例の検討. 日本大腸肛門病会誌 69: A258, 2016
21. 富永哲郎, 野中 隆, 久永 真, 和田英雄, 飛永修一, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: 当科における腹腔鏡下大腸切除術開腹移行症例の検討. 第 85 回大腸癌研究会プログラム P2-11, 2016
22. 和田英雄, 野中 隆, 福田明子, 久永 真, 富永哲郎, 澤井照光, 永安 武: 腹腔鏡下側方リンパ節郭清における膀胱下腹筋膜の重要性. 日臨外会誌 77(s): 485, 2016
23. 富永哲郎, 野中 隆, 福田明子, 久永 真, 和田英雄, 飛永修一, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: 当科における 85 歳以上の超高齢者に対する腹腔鏡下大腸切除術の検討. 日臨外会誌 77(s): 517, 2016
24. 日高重和, 山根裕介, 野中 隆, 黨 和夫, 角田順久, 矢野 洋, 土谷智史, 山崎直哉, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武

- 武: 大学病院から関連病院まで一貫した外科教育プログラムによる内視鏡外科トレーニング. 日臨外会誌 77(s): 527, 2016
25. 濱崎景子, 日高重和, 若田幸樹, 富永哲郎, 野中 隆, 國崎真己, 飛永修一, 角田順久, 澤井照光, 安武 亨, 木下直江, 永安 武: 巨大な食道脂肪肉腫の1例. 日臨外会誌 77(s): 654, 2016
 26. 山下真理子, 濱崎景子, 若田幸樹, 富永哲郎, 和田英雄, 野中 隆, 國崎真己, 飛永修一, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 安武 亨, 木下直江, 永安 武: 穿孔性腹膜炎をきたした小腸悪性リンパ腫の一例. 日臨外会誌 77(s): 663, 2016
 27. 國崎真己, 日高重和, 若田幸樹, 野中 隆, 富永哲郎, 角田順久, 飛永修一, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: Stage II/III胃癌切除症例における Positive lymph node ratio (PLNR) の臨床的意義. 日臨外会誌 77(s): 485, 2016
 28. 若田幸樹, 日高重和, 濱崎景子, 和田英雄, 富永哲郎, 野中 隆, 國崎真己, 飛永修一, 角田順久, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 胃癌に対する術後鎮痛としてのアセリオ定時投与の使用経験. 日臨外会誌 77(s): 714, 2016
 29. 濱田聖暁, 野中 隆, 福田明子, 久永 真, 和田英雄, 富永哲郎, 飛永修一, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: エネルギーデバイスの能力を最大限まで引き出す新たな使用方法. 第29回日本内視鏡外科学会総会プログラム RS11-3, 2016
 30. 和田英雄, 野中 隆, 福田明子, 久永 真, 富永哲郎, 國崎真己, 飛永修一, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: 当科における大腸浸潤癌に対する腹腔鏡下合併切除例の検討. 第29回日本内視鏡外科学会総会プログラム OS72-2, 2016
 31. 若田幸樹, 日高重和, 和田英雄, 富永哲郎, 野中 隆, 國崎真己, 飛永修一, 角田順久, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 超音波凝固切開装置のそれぞれの特徴と術中偶発症. 第29回日本内視鏡外科学会総会プログラム OS85-6, 2016
 32. 富永哲郎, 野中 隆, 福田明子, 久永 真, 和田英雄, 濱崎景子, 若田幸樹, 飛永修一, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: 腹腔鏡下側方リンパ節郭清の定型化に向けた取り組み. 第29回日本内視鏡外科学会総会プログラム OS109-4, 2016
 33. 野中 隆, 福田明子, 久永 真, 和田英雄, 富永哲郎, 國崎真己, 飛永修一, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: 経肛門アプローチを用いた TME (TA-TME) の利点と問題点. 第29回日本内視鏡外科学会総会プログラム OS186-1, 2016
 34. 濱崎景子, 日高重和, 若田幸樹, 富永哲郎, 野中 隆, 國崎真己, 角田順久, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 腹腔鏡下胃全摘術における経口アンピル法再建術の工夫と定型化. 第29回日本内視鏡外科学会総会プログラム OS218-4, 2016
 35. 日高重和, 若田幸樹, 濱崎景子, 國崎真己, 畑地 豪, 和田英雄, 富永哲郎, 野中 隆, 飛永修一, 角田順久, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 腹腔鏡下の修復術が有用であった特発性食道破裂の1例. 第29回日本内視鏡外科学会総会プログラム DP8-9, 2016
 36. 橋本慎太郎, 富永哲郎, 和田英雄, 野中 隆, 竹下浩明, 國崎真己, 角田順久, 澤井照光, 永安 武: Septic shock 後に発症した ICU acquired weakness (ICU-AW) の1例. 第53回九州外科学会プログラム・抄録集 S050, 2016
 37. 富永哲郎, 野中 隆, 福田明子, 久永 真, 和田英雄, 澤井照光, 永安 武: クロウン病におけるストマ造設症例の長期予後. 第41回日本大腸肛門病学会九州地方会プログラム・抄録集 S01, 2016
 38. 竹下浩明, 森山正章, 福田明子, 富永哲郎, 野中 隆, 渡海大隆, 澤井照光: クロウン病に対して外科医ができること—合併症の少ない吻合法と腹腔鏡下手術—. 第41回日本大腸肛門病学会九州地方会プログラム・抄録集 S04, 2016
 39. 野中 隆, 富永哲郎, 福田明子, 久永 真, 和田英雄, 澤井照光, 永安 武: 腹腔鏡下 TME の精度向上に向けた取り組み. 第41回日本大腸肛門病学会九州地方会プログラム・抄録集 P010, 2016
 40. 福田明子, 野中 隆, 富永哲郎, 久永 真, 和田英雄, 澤井照光, 永安 武: 直腸癌術後吻合部近傍に発生した腫瘍に対し Transanal minimally invasive surgery (TAMIS) が有用であった1例. 第41回日本大腸肛門病学会九州地方会プログラム・抄録集 15, 2016
 41. 富永哲郎, 野中 隆, 久永 真, 飛永修一, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: 潰瘍性大腸炎に合併した再生不良性貧血の一例. 第107回日本消化器病学会九州支部例会プログラム・抄録集 097, 2016
 42. 白石斗士雄, 國崎真己, 日高重和, 若田幸樹, 竹下浩明, 富永哲郎, 角田順久, 村上豪志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 術前化学療法が著効した進行食道癌の1例. 第107回日本消化器病学会九州支部例会プログラム・抄録集 専 17, 2016
 43. 野中 隆, 富永哲郎, 福田明子, 久永 真, 和田英雄, 澤井照光, 永安 武: 下部直腸癌に対する腹腔アプローチと経肛門アプローチにおけるランドマークの相違点. 第26回九州内視鏡下外科手術研究会プログラム・抄録集 O21,

2016

44. 角川智之, 坂本憲徳, 由良博一, 原田達彦, 中島章太, 原 敦子, 小田桂士, 石本裕士, 矢寺和博, 石松祐二, 尾長谷靖, 迎 寛: 特発性肺線維症の急性増悪リスク因子の検討. 気管支学 38 (suppl): 5219, 2016
45. 陶山和晃, 俵 祐一, 田中貴子, 石松祐二, 澤井照光, 神津 玲: 妻は夫からの環境タバコ煙にどの程度暴露すると COPD 発症リスクが上昇するか?. 日本禁煙学会学術総会抄録集 10 (suppl): 85, 2016
46. 石田 翠, 峰松明日香, 石田佳央理, 宮村拓人, 由良博一, 原田達彦, 中島章太, 原 敦子, 角川智之, 坂本憲徳, 尾長谷 靖, 石松祐二, 迎 寛: 気管支鏡下生検により気管気管支骨軟骨形成症と診断した 1 例. 気管支学 38(3): 241, 2016
47. 花田匡利, 石松祐二, 坂本憲徳, 迎 寛, 神津 玲: 呼吸リハビリテーションの新展開 間質性疾患に対する呼吸リハビリテーションの新展開. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(2): 357, 2016
48. 福島喜代康, 久保 亨, 松竹豊司, 泉川公一, 石松祐二, 迎 寛, 河野 茂: 肺炎球菌性肺炎における血中肺炎球菌抗原の迅速診断の臨床的検討. 感染症学雑誌 90 臨増: 295, 2016
49. 阿南裕樹, 俵 祐一, 田中貴子, 千住秀明, 神津 玲: 理学療法を行った整形外科疾患患者における閉塞性換気障害の合併に関する実態調査. 理学療法学 43(Suppl. 2), 第 51 回日本理学療法学会大会抄録集, 2016.
(https://www.jstage.jst.go.jp/article/cjpt/2015/0/2015_0741/_pdf)
50. 花田匡利, 森本陽介, 及川真人, 俵 祐一, 矢野雄大, 名倉弘樹, 関野元裕, 松本周平, 東島 潮, 神津 玲: 電気刺激療法: 循環/代謝への影響. 日本集中治療医学会雑誌 23(suppl.): PC3-2, 2016.
51. 神津 玲, 森本陽介, 花田匡利, 及川真人, 俵 祐一, 矢野雄大, 名倉弘樹, 松本周平, 東島 潮, 関野元裕: ICU 獲得性筋力低下. 日本集中治療医学会雑誌 23(suppl.): SY4-4, 2016.
52. 小幡賢吾, 安藤守秀, 飯田有輝, 尾崎孝平, 神津 玲, 小松由佳, 高橋哲也, 山下康次, 西田 修: 早期リハビリテーションに関する多施設アンケート調査報告. 日本集中治療医学会雑誌 23(suppl.): CR7-1, 2016.
53. 安藤守秀, 神津 玲, 横山仁志, 有菌信一, 花田匡利: 早期リハビリテーションエキスパートコンセンサス, 呼吸器系の CQ とコンセンサスについて. 日本集中治療医学会雑誌 23(suppl.): CR7-2, 2016.
54. 山下康次, 安藤守秀, 飯田有輝, 尾崎孝平, 小幡賢吾, 神津 玲, 小松由佳, 高橋哲也, 西田 修: 「早期リハビリテーション: 根拠に基づいたエキスパートコンセンサス」について～理学療法士の立場から～. 日本集中治療医学会雑誌 23(suppl.): CR7-3, 2016.
55. 森本陽介, 小柳 亮, 関野元裕, 神津 玲: 補助人工心臓装着術後に重度の骨格筋萎縮を呈して理学療法に難渋した劇症型心筋炎の 1 例. 日本集中治療医学会雑誌 23(suppl.): FP-275, 2016.
56. 花田匡利, 及川真人, 名倉弘樹, 関野元裕, 東島 潮, 日高匡章, 曾山明彦, 江口 晋, 神津 玲: 生体肝移植術施行患者における周術期の身体運動機能に関する検討. 日本集中治療医学会雑誌 23(suppl.): O39-3, 2016.
57. 志波舜平, 酒井智弥, 福満俊和, 神津 玲, 石松祐二, 尾長谷 靖, 迎 寛, 中島章太: 肺聴診音のスペクトログラムの低ランク性とスパース性に基づく連続性ラ音のオンライン抽出. 電子情報通信学会技術研究報告 116 (224), MICT2016-45, pp. 51-56, 2016.
58. 板木雅俊, 西中川剛, 角野恭子, 田中健一朗, 俵 祐一, 田中貴子, 神津 玲, 千住秀明: Incremental Shuttle Walking Test における歩行距離の年代別基準値. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(suppl.): 159s, 2016.
59. 向江菜美, 大久保侑衣, 西中川剛, 角野恭子, 俵 祐一, 田中貴子, 神津 玲: 復職への希望を患者教育に活かしたことが, 在宅酸素療法導入に有効であった症例. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(suppl.): 204s, 2016.
60. 神津 玲: 急性期・回復期呼吸リハビリテーションの現状と課題. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(suppl.): 107s, 2016.
61. 角野 直, 北川知佳, 小柳春美, 山下はるか, 伊東 宏, 出川 聡, 力富直人, 神津 玲: 気管支拡張症患者における呼吸リハビリテーション成績と長期経過. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(suppl.): 214s, 2016.
62. 名倉弘樹, 及川真人, 花田匡利, 神津 玲: ADL 改善に難渋した膠原病性間質性肺炎急性増悪症例における理学療法の経験. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(suppl.): 217s, 2016.
63. 長谷川隆一, 蝶名林直彦, 金子教宏, 南雲秀子, 宮川哲夫, 神津 玲, 野口裕幸, 鶴澤吉宏, 卯野木 健, 布宮 伸: RST プロジェクトと認定・登録制度に関すること (報告). 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(suppl.): 115s, 2016.
64. 神津 玲, 北川知佳, 角野 直, 山下はるか, 伊東 宏, 河辺千鶴子, 出川 聡, 力富直人: 栄養障害の改善と呼吸リハビリテーション. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(suppl.): 121s, 2016.

65. 板木雅俊, 西中川剛, 角野恭子, 田中健一朗, 俵 祐一, 田中貴子, 神津 玲, 千住秀明: 邦人健常者におけるシャトル・ウォーキング試験の基準値について. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(suppl.): 135s, 2016.
66. 陶山和晃, 森下辰也, 宮城昭仁, 角野恭子, 田中貴子, 俵 祐一, 神津 玲: 斜面地域在住 COPD 患者の身体活動量と QOL の関連: 歩数と傾斜昇降数による評価. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 26(suppl.): 190s, 2016.
67. 花田匡利, 石松祐二, 坂本憲穂, 迎 寛, 神津 玲: 間質性肺疾患に対する呼吸リハビリテーションの新展開. 第 3 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会九州・沖縄地方会抄録集: 7, 2016.
68. 神津 玲: 慢性呼吸器疾患の急性増悪における理学療法. 第 3 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会中国・四国支部学術集会プログラム・抄録集: 21, 2016
69. 矢野雄大, 川上悦子, 小柳 亮, 笹口剛志, 林 誠, 東島 潮, 松本周平, 関野元裕, 神津 玲: 長崎大学病院 ICU における多職種連携による早期リハビリテーションの取り組み. 第 26 回日本集中治療医学会九州地方会プログラム・抄録集: 66, 2016.
70. 神津 玲: あなたならどうする? 早期離床の攻めと守りの根拠. 第 38 回日本呼吸療法医学会学術集会プログラム・抄録集: 156-157, 2016.
71. 山下康次, 安藤守秀, 飯田有輝, 尾崎孝平, 小幡賢吾, 神津 玲, 小松由佳, 西田 修, 高橋哲也, 宇都宮明美: 早期離床・運動療法. 第 38 回日本呼吸療法医学会学術集会プログラム・抄録集: 251, 2016.
72. 小幡賢吾, 高橋哲也, 安藤守秀, 飯田有輝, 尾崎孝平, 神津 玲, 小松由佳, 西田 修, 山下康次, 宇都宮明美: 早期リハビリテーションエキスパートコンセンサス『早期リハビリテーションの対象・開始および中止基準』. 第 38 回日本呼吸療法医学会学術集会プログラム・抄録集: 252, 2016.
73. 小松由佳, 山下康次, 安藤守秀, 飯田有輝, 尾崎孝平, 小幡賢吾, 神津 玲, 高橋哲也, 西田 修: 早期リハビリテーションの体制. 第 38 回日本呼吸療法医学会学術集会プログラム・抄録集: 252, 2016.
74. 朝井政治, 森下辰也, 蒔本憲明, 田中健一朗, 田中貴子, 神津 玲: 療養病床を有する一般病院にてリハビリテーションを実施した肺炎患者の臨床的特徴. 第 38 回日本呼吸療法医学会学術集会プログラム・抄録集: 286, 2016.
75. 森本陽介, 及川真人, 花田匡利, 矢野雄大, 俵 祐一, 名倉弘樹, 佐々部陵, 井上恒平, 関野元裕, 江石清行, 神津 玲: 急性肺血栓塞栓症術後に ICU 獲得性筋力低下を合併した 1 例—筋エコー図所見を含む身体機能回復の推移—. 第 38 回日本呼吸療法医学会学術集会プログラム・抄録集: 291, 2016.
76. 及川真人, 花田匡利, 名倉弘樹, 山下正太郎, 井上恒平, 佐々部陵, 神津 玲: 繰り返す去痰不全に対してチームによる計画的な気道クリアランスの管理が奏功した急性期頸髄損傷患者の 1 例. 第 38 回日本呼吸療法医学会学術集会プログラム・抄録集: 299, 2016.
77. 田淵優衣, 森本陽介, 俵 祐一, 矢野雄大, 谷川和好, 江石清行, 神津 玲: 術後呼吸器合併症が開心術後のリハビリテーション進行に及ぼす影響. 第 22 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会プログラム集: 103 (O-156), 2016.
78. 神津 玲: 急性期呼吸リハビリテーションの実際. 第 32 回東海北陸理学療法学会学術大会誌: 49, 2016.
79. 河野哲也, 門田耕一郎, 田中貴子, 神津 玲: 長崎大学歯学部学生を対象とした防煙教育効果の学年間比較検討. 第 10 回日本禁煙学会学術総会プログラム・抄録集: 103, 2016.
80. 陶山和晃, 俵 祐一, 田中貴子, 石松祐二, 澤井照光, 神津 玲: 妻は夫からの環境タバコ煙にどの程度暴露すると COPD 発症リスクが上昇するか?. 第 10 回日本禁煙学会学術総会プログラム・抄録集: 85, 2016.
81. 神津 玲: 急性ならびに慢性呼吸不全に対する予防対策について. 第 34 回東北理学療法学会学術大会プログラム・抄録集: 37-38, 2016.
82. 平川沙紀, 田中健一朗, 濱部美子, 神津 玲: 肺炎を繰り返し, 急速に摂食嚥下機能の低下が見られた脳出血後遺症の 1 例. 九州理学療法士・作業療法士合同学会 2016 in 鹿児島プログラム: P1-A10, 2016.
83. 大久保侑衣, 向江菜美, 森下辰也, 角野恭子, 俵 祐一, 田中貴子, 神津 玲: 職場環境での評価に即した呼吸リハビリテーションの介入により円滑な仕事遂行が可能となった重症慢性閉塞性肺疾患の 1 例. 九州理学療法士・作業療法士合同学会 2016 in 鹿児島プログラム: O2-A13, 2016.
84. 西中川剛, 向江菜美, 松尾良子, 俵 祐一, 田中貴子, 神津 玲: 気管切開下陽圧換気導入後の筋萎縮性側索硬化症患者における在宅呼吸リハビリテーションの経験: 徒手的な腹部圧迫が有効な排痰法であった 1 例. 九州理学療法士・作業療法士合同学会 2016 in 鹿児島プログラム: O2-A18, 2016.
85. 神津 玲: 急性期呼吸リハビリテーションの極意: 私ならこうする評価から理学療法プログラムの選択. 第 45 回四国理学療法士学会プログラム・抄録集: 27-28, 2016.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	3	0	12	73

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
澤井照光・教授	評議員	日本消化器外科学会
澤井照光・教授	評議員	日本消化器病学会
澤井照光・教授	評議員	日本大腸肛門病学会
澤井照光・教授	評議員	日本サイトメトリー学会
澤井照光・教授	評議員	九州外科学会
澤井照光・教授	評議員	日本消化器病学会九州支部
澤井照光・教授	評議員	日本大腸肛門病学会九州支部
澤井照光・教授	プロトコール推進委員	Kyushu Study group of Clinical Cancer
澤井照光・教授	世話人	IBD Club Jr. Kyusyu
澤井照光・教授	世話人	長崎手術手技研究会
澤井照光・教授	世話人	長崎炎症性腸疾患研究会
澤井照光・教授	世話人	Nagasaki Bowel Club
澤井照光・教授	長崎県研究事業評価委員会副委員長	長崎県
澤井照光・教授	がん対策部会 大腸がん委員会副委員長	長崎県保健医療対策協議会
澤井照光・教授	オストメイト社会適応訓練事業講師	日本オストミー協会長崎県支部
澤井照光・教授	社会福祉審議会委員	長崎市
石松祐二・教授	長崎県地方労災委員	厚生労働省
石松祐二・教授	長崎県労災保険診療指導委員会委員	厚生労働省
石松祐二・教授	長崎県地方じん肺審査医	長崎労働局
石松祐二・教授	長崎県福祉保健審議会委員	長崎県
石松祐二・教授	評議員	日本呼吸器学会
石松祐二・教授	世話人	九州びまん性肺疾患カンファランス
石松祐二・教授	世話人	再生移植フォーラム in Nagasaki
石松祐二・教授	世話人	長崎県呼吸ケア研究会
石松祐二・教授	世話人	長崎臨床感染症研究会
神津 玲・教授	理事、代議員、九州・沖縄支部長、呼吸リハビリテーション委員会副委員長、呼吸ケア指導士認定委員会委員、呼吸ケア指導士審議委員会委員、スキルアップセミナー実行委員会委員、編集委員会委員、財務委員会委員、酸素療法マニュアル作成委員会委員、第27回学術集会プログラム委員会委員、学会賞選考委員会委員	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会
神津 玲・教授	理事、代議員、セミナー委員会副担当事務、学術委員会副担当事務、人工呼吸管理安全対策委員会委員、RST ワーキンググループメンバー、第39回学術集会プログラム作成ワーキンググループ委員	日本呼吸療法医学会

神津 玲・教授	評議員	日本摂食嚥下リハビリテーション学会
神津 玲・教授	呼吸ケアカンファレンス実行委員会委員	日本呼吸器学会
神津 玲・教授	会則検討委員会委員, 早期リハビリテーション検討委員会委員	日本集中治療医学会
神津 玲・教授	編集委員会委員, ガイドライン・用語策定委員会委員会委員, 分科学会・部門総合連絡調整委員会委員, 日本呼吸理学療法学会代表運営幹事	日本理学療法士協会
神津 玲・教授	パネル会議外部委員	日本集中治療医学会・日本呼吸療法医学会・日本呼吸器学会合同 ARDS 診療ガイドライン作成委員会
神津 玲・教授	リハビリテーション部会代表	日本集中治療教育研究会
神津 玲・教授	学術部会委員	国立大学リハビリテーション療法士協議会
神津 玲・教授	世話人	呼吸リハビリテーションサイエンスフォーラム
神津 玲・教授	世話人	九州肺機能談話会
神津 玲・教授	世話人	長崎心臓リハビリテーション研究会
神津 玲・教授	世話人	長崎県呼吸ケア研究会
神津 玲・教授	編集同人	学術誌「理学療法探求」
神津 玲・教授	編集同人	学術誌「救急・集中治療」
神津 玲・教授	編集顧問	学術誌「呼吸器ケア」
東嶋美佐子・教授	評議員	日本摂食嚥下リハビリテーション学会
東嶋美佐子・教授	学会演題査読委員	日本作業療法士協会
東嶋美佐子・教授	査読委員	日本摂食嚥下リハビリテーション学会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
石松祐二・教授	NPO 法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」	代表	平成 28 年度 研究補助金 過敏性肺炎における免疫複合体解析
神津 玲・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金 基盤研究 (C) 間質性肺炎に対する温熱刺激を併用した新たな運動トレーニングの介入効果を探る
神津 玲・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金 基盤研究 (C) COPD に対する呼吸介助の新たな治療戦略—生理学的指標と運動耐容能からの検証—
東嶋美佐子・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 認知症の進行に伴う嚥下機能の経時的変化と並走する誤嚥リスク回避策に関する臨床研究
神津 玲・教授	長崎県松浦市		COPD の早期発見, 早期介入のための検診事業
神津 玲・教授	全国健康保険協会長崎支部		COPD の早期発見, 早期介入のための検診事業
神津 玲・教授	サイエンスリサーチ株式会社		簡易呼気圧測定器を用いた臨床データ収集および精度検証

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
澤井照光・教授	第1回学習会講師	長崎ストーマ・ケア学習会
澤井照光・教授	看護部継続教育看護専門コース講師	長崎大学病院
神津 玲・教授	非常勤講師（呼吸リハビリテーション）	大分リハビリテーション専門学校
神津 玲・教授	客員教授	森ノ宮医療大学